

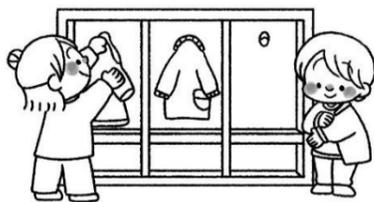
ゆるふわうさぎ

ご進級おめでとうございます。明るくて元気いっぱいの8名の子どもたちと一緒にうさぎ組がスタートしました。新しい保育室にドキドキしながらも、新しいロッカーや新しい景色に毎日ウキウキして過ごしている子どもたちです。そして、朝の準備等自分でできることもだんだん増え、また1つ大きくなった姿も見られます。これからお友だちや保育教諭と共に毎日楽しく過ごし、季節の行事等も増えるので、初めての体験と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。そして、これから更に成長していく子どもたちの姿を保護者の皆様と共に見守っていきたく思ひます。1年間、よろしくお願ひ致します。

うさぎ組担任 野瀬莉子 山本ゆりえ



進級前から楽しみにしていた、うさぎ組がスタートしました。うさぎ組になり、自分のロッカーがあることに気づくと、「〇〇は、ここ！」ととても嬉しそうに見つめていました。朝の準備では、スモックや水筒、カバン、帽子などをロッカーのフックに掛けなければいけません。フックが動いてしまうと、掛けづらかったり、奥のフックになかなか届かなかったりと、新しいロッカーに嬉しい気持ちもある中、少し心が折れてしまう時もあり、簡単な事ではありませんでした。しかし、繰り返し準備をしていく中で、フックが動かないように片手で支えながら掛けようとしてみたり、ロッカーに体を入れて奥のフックに届くよう工夫してみたりと、諦めずにとどいたらできるか考え、挑戦する姿も見られるようになり、1つ1つの成長を見守りながらとても嬉しく感じていました。これからも、身の回りの新しい準備に期待を持ちながら、自分でできる自信に繋げていけるように援助していきたく思ひます。



うさぎ組になり、新たに粘土や自由画帳、クレヨンなどを使って遊んでいます。粘土遊びでは、全員が興味を示し、早く遊びたい様子でした。粘土を触ると、早速へうで半分に切ってみたり、丸いへうで粘土をつついてみたりと、様々な楽しみ方をしていました。そして、粘土に慣れてくると、手で丸めたり、長細くこねてみたりして、人参やごぼうなどに見立てて作る姿もあり、発想豊かにして、粘土遊びを楽しめていました。これからも、感触遊びをたくさん取り入れていき、子どもたちの創造性や想像力を育てていきたいと思ひます。



エピソード

園庭遊びをしていると、きりん組の女の子から、畑から摘んだお花を貰いました。お花を貰うととても嬉しそうに、「きれいーい!」「かわいいい〜!」と、とても喜んでいたAちゃんとBちゃん。しばらくお花を持って園庭内を散策していると、Cくんが羨ましそうにAちゃんとBちゃんのお花を見つめていました。すると、Cくんの様子に気づいたAちゃんが「Cくん!一緒に探そう!」とお花探しに連れて行ってくれました。畑に同じ花があることを思い出したAちゃんとBちゃんは、畑に案内をして、同じ花を探し、渡してあげました。Cくんは、「やった〜」ととても喜び、3人で仲良く花を持って嬉しそうに園庭内を散策し、楽しみながら過ごしていました。



・きりん組の女の子から貰った花をきっかけに、友達にも共有する楽しさを感じることができた場面でした。最近では、「友達も一緒に」と共有、共感することを楽しみながら過ごす姿がよく見られます。こうした友達同士の関わりを暖かく見守りながら、友達との会話の中で遊びの発展ができるよう過ごしていきたいと思ひます。

・5月の予定・

- 20日(火) 身体測定
- 24日(土) 合同親子バス遠足
- 30日(金) お誕生会

